

令和7年度 富士宮市立人穴小学校グランドデザイン

西富士中学校 学校教育目標
志を持って 学び続ける生徒

人穴小学校教育目標

自らをきたえ 共に生きる子

重点目標

< 自ら学ぶ・自ら関わる・共に育む >

明日も来なくなる学校

人穴小学校経営目標

主体的に関わり合う力を育み 共に伸びゆく学校づくり

Plan (計画)

<義務教育9年間で身に付ける資質・能力>

①主体性 ②対話力 ③協働性 ④自己調整力 ⑤自己指導力 ⑥創造性 ⑦情報活用能力

<6年間で身に付ける資質・能力>

- ・自分の考えを持つ①
- ・友達と相談しながら学ぶ②③
- ・他者や経験から進んで学ぶ①②
- ※具体的な姿をこどもと共有
- ・今までの学習を生かし、様々な視点で考える⑥⑦
- ・自分で判断して行動する④⑤
- ・相手意識を持ち分かりやすく表現する②⑦
- ・自分を振り返り、目標に向かって試行錯誤する①②④⑥
- ・自他のよさを見付け、認め合える③
- ・健康安全な生活習慣を身に付ける④

Do (実行)

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

【自ら学ぶ】

- こどもの実態に合った単元構想と深い学びを実現する授業
- こども自身が先を見通し活躍する授業（ラーニングマウンテンの活用・ゴールの共有）
- 意欲と定着、学びをつなぐ家庭学習（授業に生かす、読書、ICT活用）
- 学びを実感する個別最適な学びと振り返り（形成的評価、ゴールの共有）
- 情報活用能力の育成とICTの効果的な活用（デジタルとリアル、学校図書館の活用）

【自ら関わる】

- 既習事項との関連、教科横断的な学びを実現する単元構想の工夫
- 他との関わりを重視する授業の実践（セルフ学習、多学年交流、地域資源・人材活用）
- 小規模校ならではの協働的な学びの実践（行事、合同授業、全校話し合い）
- 豊かな言語能力（話す力・聴く力）の育成と場の設定（話す・聴くポイント）
- 質の高い読書の定着（物語の推奨）（人穴おすめ30冊、ビブリオバトル、学校司書連携）

【共に育む】

- 協働性を育む行事や学習方法の工夫（こどもが活躍・体験する場）
- 適切な見取りと評価方法の工夫（個が設定する課題や目標、学びをつなぐ振り返り）
- 気持ちのよい挨拶やきれいな言葉（さん付け、適切な言葉遣い）
- よりよい未来に向かう心の育成（考え議論する道徳、SDGs、LGBTQ）
- 自主的な健康管理と危機管理（命の授業、定期的な保健指導、こどもと行う危機管理研修）

「デジタルとリアル」それぞれのよさを生かす

【他校と】

- 中学校区4校連携（小小・小中連携）
 - ・卒業生1日先生の日
 - ・合同学校保健委員会
 - ・小学校合同行事・合同授業
- 北部6校小規模校連携
 - ・富士山学習発表会
 - ・フレンドシップデー

- オンライン交流
 - ・千駄谷小(東京)
 - ・多奈川小(大阪)等

【校内で】

- 《 特別活動を中心に 》
- 縦割り活動
 - ・遠足
 - ・集会
 - ・全校話し合い活動
 - ・朝運動
 - ・運動会
 - ・ひとあな教室(全校宿泊教室)
 - ・栽培活動

ウェルビーイング

関わり合い

小規模特認校

【家庭と】

- 家庭生活
 - ・基本的な生活習慣
 - ※正しい食生活の習慣化
 - ※メディア利用の約束
 - ・メディアコントロールデー
- PTA全体会
 - ・全保護者との共通理解
 - ・青少年健全育成会
- 家庭生活
 - ・毎日の学習・読書の習慣化
 - ・授業に生きる家庭学習
 - ・1人1台PCの有効活用
 - ・学び方の振り返り
 - ・図書館開放(月2回)

- 授業参観
 - ・保護者、家族・地域

【地域と(核としての役割)】

- 合同行事
 - ・運動会
 - ・つどい
 - ・防災訓練
 - ・廃品回収
- 地域組織連携
 - ・地区体協
 - ・消防団
- 情報発信
 - ・学校だより
 - ・HP
 - ・インスタ(小規模特認校)
- 協力行事
 - ・敬老会
 - ・ふれあい訪問
- 地域人材活用(人穴小応援団募集)
 - ・お話の泉
 - ・花いっぱい笑顔いっぱい活動
 - ・総合、生活科等講師
 - ・クラブ活動
 - ・ひとあな教室(全校宿泊教室)
 - ・ひとあなルームの活用

Check (評価)

【評価方法】

- ・学力学習状況調査、定着度調査等の分析
- ・学校評価(児・保・教)の分析
- ・自己目標シート(教)の確認
- ・校内研修(教)での価値付け
- ・行事後の振り返り(児・教)
- ・資質・能力の振り返り(児)
- ・教育課程編成会議(教)での価値付け
- ・PTA全体会(保)での意見収集
- ・学校評議員会(地域)での意見収集

【学校評価重点項目】

- ・目指すこどもの姿 A評価
- 1-1 学校が楽しい 100%
- ・身につける資質・能力
- 自分の考えを持つ 60%
- 友達と相談しながら学ぶ 70%
- 他者や経験から進んで学ぶ 65%
- 今までの学習を生かし、様々な視点で考える 65%
- 自分で判断して行動する 60%
- 相手意識を持ち分かりやすく表現する 80%
- 自分を振り返り、目標に向かって試行錯誤する 80%
- 自他のよさを見付け、認め合える 80%
- 健康安全な生活習慣を身に付ける 80%

Action (改善)

【改善の視点】

- ・こどもの学びのつながり
- ・主体的な関わり合い
- ・適切な評価(方法と場面 形成的評価・振り返り)

【改善方法】

- 評価結果の共有
 - ・職員会議
 - ・PTA全体会
 - ・学校評議員会
- 目標・手立ての再考・修正
 - ・企画委員会
 - ・職員会議
 - ・PTA全体会
- 手立ての修正・方向性の共有
- 行事の反省を生かした次年度案の作成
- 次年度の課題把握と手立ての立案